

東京都教育委員会 殿

東京都国公立高等学校等奨学のための給付金(家計急変)受給申請書

東京都国公立高等学校等奨学のための給付金事業支給要綱第3条に規定する支給対象世帯に該当するため、同要綱第12条規定の支給方法について同意し、同要綱第6条の規定により以下のとおり申請します。

申請者住所 (保護者等)	〒 () Tel ()	ふりがな	
		申請者氏名 (保護者等)	
該当区分	<input type="checkbox"/> 都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が非課税の世帯 <input type="checkbox"/> 都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が105,500円未満の世帯 (所得割非課税の世帯を除く。) <input type="checkbox"/> 都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が182,500円未満の世帯 (所得割非課税の世帯及び105,500円未満の世帯を除く。)		

【1 対象となる高校生等について】

ふりがな		生年月日	昭和 年 月 日 平成 年 月 日
氏名			
在学する学校	学校の名称	東京都立 砂川高等学校	
	学校の種類・課程・学科	高等学校 (通信制)	
	学校の所在地	東京都 立川 市 区 泉町935番地4	
	在学期間	令和 8 年 4 月 18 日 ~ 年 月 日	
過去の高等学校等における在学期間	学校名	年 月 日 ~ 年 月 日	学校の種類: 課程: 全・定・通・専 学年制・単位制 学科:
	在学時に奨学のための給付金を受給した回数	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 不明	
	学校名	年 月 日 ~ 年 月 日	学校の種類: 課程: 全・定・通・専 学年制・単位制 学科:
	在学時に奨学のための給付金を受給した回数	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 不明	

【学校使用欄】

〈学校収受欄〉	
学校番号	
授業料年度	
課程コード	
生徒マスター番号	

(提出書類のチェック)

- 東京都国公立高等学校等奨学のための給付金(家計急変)受給申請書
 保護者等の家計急変の発生事由を証明する書類 (本様式)
 離職票、雇用保険受給資格者証等
 その他証明書類 ()
 家計急変前の収入を証明する書類
 当該年度の住民税課税証明書等 (※扶養親族が記載されたもの)
 家計急変後の収入を証明する書類
 会社作成の給与見込、直近の給与明細、税理士・公認会計士の作成した証明書類等
 基準日現在、保護者等が都内に住所を有していることが分かる書類 (住民票写し又は住民票記載事項証明書)
 口座振替依頼書及びその記載内容が確認できる通帳の写し
 国籍・在留資格を確認する書類(生徒本人の本籍の記載がある住民票等)
 保護者等の扶養親族の人数・年齢等が確認するための書類
 その他の必要書類 (扶養誓約書、充当委任状等)

【2】 高校生等の国籍・在留資格・在留期間等について
(次のいずれかの該当する□にレ印を付けてください。)

(1) 高校生等本人の国籍を以下のとおり申請します。

①	<input type="checkbox"/>	日本国
②	<input type="checkbox"/>	日本国以外

(上記(1)で②「日本国以外」を選択した場合は、次の③～⑨のいずれかの該当する□にレ印を付けてください。また、必要事項を記入してください。)

(2) 高校生等本人の国籍及び在留資格・在留期間等を以下のとおり申請します。

③	<input type="checkbox"/>	特別永住者						
④	<input type="checkbox"/>	永住者						
⑤	<input type="checkbox"/>	日本人の配偶者等	在留期間(満了日)	(西暦)	年	月	日	
⑥	<input type="checkbox"/>	永住者の配偶者等						
⑦	<input type="checkbox"/>	定住者	在留期間(満了日)	(西暦)	年	月	日	
			日本国に永住する意思の有無	<input type="checkbox"/> はい(あり)	<input type="checkbox"/> いいえ(なし)			
⑧	<input type="checkbox"/>	家族滞在	在留期間(満了日)	(西暦)	年	月	日	
			日本国の小学校の卒業の有無等	<input type="checkbox"/> 卒業した		<input type="checkbox"/> 卒業していない		
				小学校名				
			所在地					
				都・道・府・県				
			日本国の中学校の卒業の有無等	<input type="checkbox"/> 卒業した		<input type="checkbox"/> 卒業していない		
中学校名								
所在地								
都・道・府・県								
		日本国で就労する意思の有無	<input type="checkbox"/> はい(あり)		<input type="checkbox"/> いいえ(なし)			
⑨	<input type="checkbox"/>	上記以外の在留資格(留学等)	在留期間(満了日)	(西暦)	年	月	日	

【3】 高校生等の国籍・在留資格・在留期間等の確認書類について

(【2】(1)で②「日本国以外」を選択した場合は、次の①～⑤のいずれかの該当する□にレ印を付けてください。また、必要事項を記入してください。)

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します。	
①	<input type="checkbox"/> 「住民票の写し(市町村の発行したもの。原本。コピー不可。)」を添付します。 ※国籍が「日本国」以外の生徒:国籍・在留資格・在留期間等が記載されたもの。
②	<input type="checkbox"/> 「特別永住者証明書の写し(コピー)」を添付します。
③	<input type="checkbox"/> 「在留カードの写し(コピー)」を添付します。

(在留資格が「家族滞在」であって、下記のすべてに該当する場合は、④⑤の資格にレ印を付けてください。)

・2(2)⑧で「日本国の小学校及び中学校を卒業した」にレ印を付けた。	
・2(2)⑧で「日本国で就労する意思がある」にレ印を付けた。	
④	<input type="checkbox"/> 「日本国の小学校の卒業証書の写し(コピー)又は卒業証明書」を添付します。
⑤	<input type="checkbox"/> 「日本国の中学校の卒業証書の写し(コピー)又は卒業証明書」を添付します。

【4 保護者等（専攻科の場合は生計維持者）の家計急変の状況について】該当する□にレ印を付けてください。

次の者の家計の状況の確認書類を提出します。

ア	<input type="checkbox"/>	親権者（両親）2名分 生徒が未成年（18歳未満）であり、親権者（両親）が2人存在する場合
イ	<input type="checkbox"/>	親権者1名分 （親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1名の収入を証明する書類等を提出できない場合等 ・（専攻科のみ）満18歳となる日の前日において里親等に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合はオ又はカのいずれかの□にレ印を付けてください。
ウ	<input type="checkbox"/>	未成年後見人（ ）名分 （未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。）
エ	<input type="checkbox"/>	高校生等の生計をその収入により維持している者（以下「主たる生計維持者」という。）（両親等）2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
オ	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分 ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
カ	<input type="checkbox"/>	高校生等本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

※申請後、家計急変の状況が解消された場合（就職等）、直ちに申し出てください。

※専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と、「高校生等」を「生徒」と読み替えるものとする。（以下、同様）

証明書等を添付する者の氏名、高校生等との続柄

氏名	高校生等との続柄	扶養親族の人数

氏名	高校生等との続柄	扶養親族の人数

【5 申請の状況について】

(1) 次の4点を確認の上、□にレ点を付けてください。

<input type="checkbox"/>	この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
<input type="checkbox"/>	この申請書に虚偽の記載があった場合は、東京都の求めに従いその全額を即時返還します。
<input type="checkbox"/>	私は東京都以外の道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っていません。
<input type="checkbox"/>	この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く。））の支弁対象ではありません。

(2) 以下の内容を確認の上、□にレ点を付けてください。

<input type="checkbox"/>	私の世帯は、申請日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助を受けていません。
--------------------------	--